

オール偏波保持構成/SESAMフリー パルスシーダ

1550nm帯 フェムト秒パルスファイバレーザ FL1560PM-FS

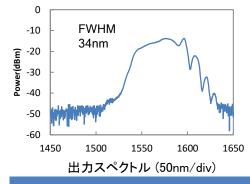
独自開発のオールファイバ型可飽和吸収機構を搭載した受動モード同期ファイバレーザです。各種シード光源から光コム・THz発生などの計測・研究用途まで広い用途でお使いいただけます。

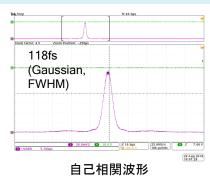


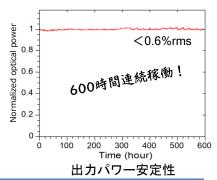
■ 高いパワー安定性と偏波安定性、メインテナンスフリー化を実現

- 全て偏波保持ファイバで構成しており、高いパワー安定性・偏波安定性を実現しています。
- ▶ 独自開発のオールファイバ型可飽和吸収機構を使用しています。フェムト秒~ピコ秒領域で安定なモード同期動作を実現し、低雑音です。
- ▶ 一般的な半導体可飽和吸収体を用いたファイバレーザと比べて寿命が長く、メインテナンスフリーです。
- ▶ ターンキーで一発始動します。調整個所はありません。

■ ファイバレーザ特性例







応用分野

シード光源、光コム、計測・研究用途

主な仕様(*1)

| 中心波長、スペクトル幅 | 1565±10 nm, > 25 nm |
|----------------|--|
| パルス幅(FWHM) | < 300 fs (付属PMFパッチコード出力端で測定) |
| 繰り返し周波数 | 15 MHz ~ 85 MHz (ご発注時に指定) |
| 出力形態 | FC/APCコネクタ出力,2ポート(メイン出力と監視用サブポート) |
| 出カパワー | > 4 mW (メインポート、80MHz時) , > 1 mW (サブポート、80MHz時) (出力パワーが凡そ繰り返し周波数に比例) |
| 偏波状態 | 直線偏波 (PER > 20 dB @メインポート) |
| インターフェース・モニタ機能 | USB/RS232Cによる外部制御、トリガ出力、アラーム出力等 |

(*1) 仕様については予告なく変更する場合がございます。また、各種カスタマイズに対応させていただいております。ご要望等がございましたら、下記にお問い合わせください。



最新技術情報

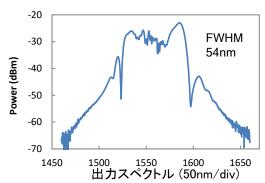
90mW 1550nm 帯フェムト秒ファイバレーザ(MOPA): FL1560PM-FS-HP

独自開発のフェムト秒パルスシーダをベースにしたMOPA構成のオールファイバ型ファイバレーザを開発しております。比較的高い出力を必要とする光コム・THz発生などの計測・研究用途に最適です。

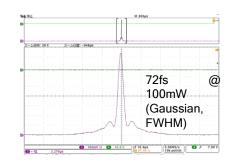
主な諸元:

出力パルス <100fs, 80MHz (typical)

出力パワー >90mW ファイバ出力/空間出力







自己相関波形

780nm帯フェムト秒ファイバレーザ

1560nm帯フェムト秒ファイバレーザ技術と波長変換技術により実現した780nmのフェムト秒光源です。100fs台の短いパルス幅とファイバレーザ特有の高い安定性を実現しており、チタンサファイアレーザの代替光源としてお使いいただけます。



主な諸元:

出力パルス <180fs, 80MHz (typical) 出力パワー >10mW, 空間出力

